

諫早市美術・歴史館

BIREKIだより

Museum News /vol.28



美歴こどもWEEK2022

ご参加、ありがとうございました！



Contents

変更点	2
今後の企画展	3
常設展示室	4
びれきレポート	6
みんなの声	7



May 2022

2022年4月1日からの変更点

変更点1 障害者割引はじめました

障害者手帳等の提示で、常設展示室観覧料が無料になります

これまで

4月1日から

市内在住
市内在学の
小中学生は
無料

教育目的の
小・中・高・
特別支援学校生
と引率の教員は
無料

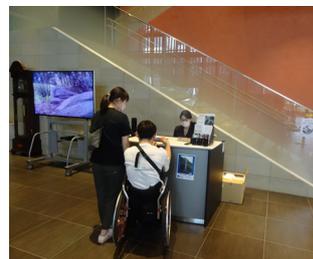
+

障害者手帳等
を提示された方と
付添人1人も
無料

そこで、車いすをご利用の方に美歴のバリアフリーを**チェック**していただきました！



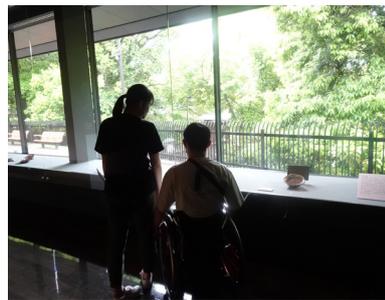
その日は、あいにくの雨。
でも大丈夫！
屋根付きの多目的駐車場！！
駐車場から入口までの動線
も屋根付き♪



受付で障害者手帳を
掲示して、
いざ、常設展示場へ♪



諫早の歴史



プレゼンテーションウォール



1階ホールではインスタ写真コン
テストも開催中でした！



エレベーターで



2階「葛飾北斎
富嶽三十六景展」



3階屋上へも
楽々移動♪



市役所の先には
有明海も見える！

～お二人の感想は～

- ・展示の高さがちょうどよかったので見やすかった。
- ・展示だけでなく、タッチパネル等、変化があって楽しかった。
- ・プレゼンテーションウォールは外の明るさが感じられ、きれいだった。
- ・多目的トイレも広くて使いやすかった。

よかった～
また来て
くださいね♪

変更点2 閉館時間を変更しました

閉館時間が19時→18時に
開館時間は10時から18時となりました。
(常設展示室への最終入場は17時30分)



びれきのおすすめポイント!



かわいいピクトグラム（視覚記号）の授乳室。扉を開けると、おむつ交換用のベビーシートとは別に、個室が2つあるから、授乳中のママも、おむつ替えのパパも安心。個室は上の子も一緒に入れる広さ、みんなにやさしい設計です♪



今後の企画展

諫早大水害展

7月2日(土)～7月31日(日)

本年度は「供養」をテーマとして、当時の写真や資料から昭和32年の諫早大水害について振り返ります。



諫早歴史FACE展

8月6日(土)～8月27日(土)

諫早のフリーペーパー「FACE」に寄稿された諫早の歴史コラムをベースに、知られざる「諫早」をわかりやすく紹介します。



常設展示室

4つのエリア「諫早の変遷」「諫早の歴史」「諫早の美」「諫早歴史学習コーナー」からなる常設の展示空間で、諫早にゆかりのある歴史資料や美術工芸品などを展示しています。

今回は「諫早の変遷」と「諫早歴史学習コーナー」をご紹介します。

諫早の変遷

常設展示室の入口の壁には、諫早の旧石器時代から現代までの「歴史年表」と「デジタル年表」が2台。

小さい子どもさんでも届く高さにあるので、歴史をらくらく検索！



「デジタル年表」と「諫早まるごとマップ」で諫早の変遷を学んだ後は、「フリップパ

ネル式の歴史絵巻」にタッチ！絵画、やきもの、文化財や古写真など、館の収蔵品が見れますよ♪

美術・歴史館自慢のデジタル三兄弟！！

「見て」「感じて」「学んで」諫早の美術と歴史に触れてみませんか。



年表の次は、「いさはやまのごとマップ」。フロアに映る諫早市のマップに乗って、右足でクリック「遺跡分布図」「古地図」干拓地の広がり」「指定文化財分布図」の4項目から選ぶと、地域ごとの分布や年代ごとの移り変わりが目の前に広がっていきます。

学芸員のつぶやき
(大島主任専門員)



おススメは「いさはやまのごとマップ」の干拓の歴史がわかるアニメーションです。諫早と干拓は切っても切れない関係なので、諫早湾に干拓がどのように広がったかを知ることができます。

マップは足で操作するのですが、右足の動きにだけ反応するようにプログラムされているんですよ！

アナログ人間にとっては不思議で仕方ない・・・。

みなさんも実際に体験しに来てください。

諫早歴史学習コーナー

民具、諫早の農業の道具や暮らしの道具を展示しています。

江戸時代から昭和まで、諫早市内で使っていたもので、電気を使わない冷蔵庫や手回し式の洗濯機など、実物を見るところです。



諫早歴史学習コーナーの天井が、青空から夕焼けに♪
これは、有明海の一日の空の色を表しています。
中央には、実物の1/20サイズの積み木型の眼鏡橋があって、
積み木を組み立てながらアーチ型眼鏡橋の構造が学べます。
4歳キッズが上手に組み立てて、靴を脱いで、渡っていましたよ♪



17のパーツを
組み合わせるんだよ



よくできました！

おすすめは

エーセルテレカラフ！



送信機と受信機の2台からなる指字式電信機で、幕末期の国産電信機として現存する日本最古のものです。(1864年以前)

国指定重要文化財のため、実物は秋に期間限定の展示となります。

諫早歴史学習コーナーにはレプリカがあり、実際に触れて動かすことができますので、日本最古の電信機をぜひ体験してみてください。

学芸員のつぶやき
(川内主任専門員)



このコーナーに展示の資料は、今では見る機会がほとんどありませんが、時代や社会、人の情報の塊です。たとえば、鍬はムラに鍛冶屋がいて、使う人や土地に合わせて使いやすいようにつくってもらっていました。展示の資料は身近な材料で作った、使う側に合わせたものです。形や素材など時間をかけてじっくり見学してください。

びれきしポート

非日常体験 知的好奇心を呼び覚ませ！

3日間、
がんばったうな



美歴こどもWEEK 2022大盛況！！

5/3㊦



揮毫にチャレンジ！



いけばな体験



映えるスマホ講座



コラージュ制作

すばらしい想像力と集中力で、個性豊かな作品がたくさん出来上がりました。子どもの可能性は無限です！

保護者の方も子ども達より夢中に・・・という場面もありました。芸術が**爆発**しましたね！！

5/4㊦

行列のできた「古代体験」の日。貫頭衣を着て、勾玉を作り、火おこしをする。みんな弥生人になりましたね。



貫頭衣づくり



勾玉づくり



火おこし体験

5/5㊦



兜づくり



春のお茶会



巻物づくり

江戸時代にタイムスリップ！ 兜づくりや巻物づくりをして、お茶を一服楽しんでいただきました。優雅なひとときでしたね。

3日間で約1200人の皆さんにご来館いただきました！「こんなイベントほしかった」との声も。笑顔があふれる3日間でした！！

「うないさんを探せ！」「謎解き」に挑戦！

ガラポン抽選会も 盛り上がりました！！

心奪われた木村昌型絵染

開催延長の声がでるほど
大人気！でした。

みんなの声

★諫早市日の出町在住の木村昌さん（78才）が5月12日から16日まで、1階ホールで型絵染展を開催されました。連日、多くの方が訪れ、素晴らしい作品を熱心に鑑賞されました。大胆な構図、繊細で生き生きとした花々、上品な色合いが魅力的でしたね。



★木村さんの作品は「自然豊かな諫早の地で出会った植物、野の花などをモチーフにしたものばかり」。デザインから、型掘り、染色まで一人で全部行うのだそうです。お人柄が伺える丁寧で優しい作品。デザインの見事さと職人技に驚くばかりでした。



★木村さんから「縁あって、諫早市美術・歴史館を利用しました。素晴らしい空間で広さもちょうどよく、思い切って個展を開いて良かった。ご観覧の皆様にも喜んでいただけました。」とお言葉をいただきました。

あなたも美歴を

利用してみませんか？

使用料（1時間当たり）

1階ホール 1,040円

2階研修室 200円～

展示室 310円～

詳しくは事務室に！

館長 講座

第1回 4月24日（日）

「諫早菖蒲日記と諫早の歴史」・野呂邦暢氏の小説「諫早菖蒲日記」の中の表現と歴史的事実を照らし合わせた講話。（柿渋・儉約令・島原大地震など）

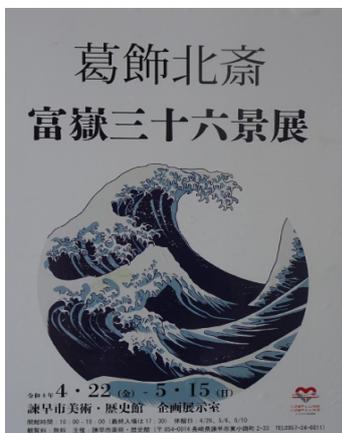
受講者の声

- 「歴史の中の出来事」というより、今につながる生々しさを感じました。当時の人達がとても身近に思えてきました。（宇都町 ISさん）
- 「島原大変肥後迷惑」は眉山の崩落しか知らなかったが、島原からの支援の申し出と諫早の対応、諫早での被害の様子など、藩が異なっても、現在と同様、協力し合ったこともわかりました。（小川町 一戸さん）
- 先日、眉山崩壊のニュースがあったので、昨日島原城に行き、眉山を見てきたので、すごくリアルな話でした。（長崎市 高山さん）

たくさんの方にご観覧いただきました！

「葛飾北斎 富嶽三十六景展」

みなさんの声をご紹介します。



・すごく良かった、興味があったので。しかも無料！サイコーでした。

（川棚町、30代男性）

・非常に良かった。これからも優れた絵画にふれる機会をもっと作ってください。（目代町、60代男性）

・すがすがしい版画でした。当時の人々の生活も感じられました。

（多良見町、70代女性）

・教科書でしか見たことが無かったので、とても興味深かった。

絵は過去と現代をつなぐ芸術作品だと改めて思った。（長崎市、20代女性）

・昨年公開された映画「HOKUSAI」を観たので、作品をよくイメージ出来ました。

構図のすばらしさに感動しました。（大迫町、40代男性）

スケジュール (2022年6月～10月)

□ 展示

7 / 2 (土) ~ 31 (日)

諫早大 水害展

8 / 6 (土) ~ 27日 (日)

諫早歴史 FACE 展

9 / 28 (水) ~

常設展示室 展示替え

10 / 6 (土) ~ 16日 (日)

第67回長崎県 美術展覧会 (諫早会場)

□ 講座・イベント

【館長講座】

9 / 25 (日) 「諫早市・出雲市
・津山市 三市交流展」

【歴史講座】

7 / 17 (日) 「長崎街道 I」

8 / 21 (日) 「長崎街道 II」

【民俗講座】

7 / 23 (日) 「ムカシ (昔語り)
を語る」

【史跡見学】

10 / 1 (土) 「長崎街道」
諫早駅～喜々津駅

※申込方法等、詳細な内容は、市報やホームページ、Instagram 等で随時、ご案内します。

ご利用案内

- 開館時間 / 10:00 - 18:00 (展示室への最終入場 17:30)
- 休館日 / 毎週火曜日 (祝日の場合は翌日)、12月29日～1月3日、特別整理期間
- 観覧料 (常設展示室)

区分	観覧料 (1人1回につき)	
	個人	団体
高校生・大学生・一般	200円	160円
小学生・中学生	100円	80円

- 市内在住または市内在学の小・中学生は無料です。
 - 教育を目的として小・中・高・特別支援学校生などが利用する場合は、引率の教員を含め、無料です。
 - 障害者手帳等の提示者及び付添人1名は無料です。
- 【その他】 ● ペニーカーや車椅子の貸出、授乳室もご利用いただけます。
- 敷地駐車場 / 30台

諫早市美術・歴史館

〒854-0014 長崎県諫早市東小路町2番33号
TEL: 0957-24-6611 FAX: 0957-24-6633
E-mail: bireki@city.isahaya.nagasaki.jp

諫早市美術・歴史館の企画展やイベントなどの情報を
ホームページやインスタグラムなどでお届けしています。

HP <http://www.city.isahaya.nagasaki.jp/post07/12089.html>
Instagram @i_love_bireki

- 【アクセス】 ● JR / JR 諫早駅から徒歩約 20 分
● 島原鉄道 / 本諫早駅から徒歩約 5 分
● 自動車 / 長崎自動車道・諫早 IC から約 10 分
● バス / 長崎県営バス・体育館前下車



homepage



instagram